■Main（メインメニュー）

```
-[Main]- Advanced - Security - Boot - Exit -

 System Memory:               xxx KB
 Extended Memory:             xxx MB
 CPU Information:             xxxxxxx      x.xGHz
 System BIOS Version:         x.xx
 Keyboard Controller Version: x.xx
 System Time:                 [xx:xx:xx]
 System Date:                 [xx/xx/xxxx]

・Primary Master              [xxxxxMB]
・Secondary Master            [xxxxx]
```

BIOS Utility

	BIOS default	BIOS value
System Memory		XXX KB
Extended Memory		XXX MB
CPU Information		XXXXX XXX GHz
System BIOS Version		X.XX
Keyboard Controller Version		X.XX
System Time		XX:XX:XX（時：00～23/分：00～59/秒：00～59）
System Date		XX/XX/XXXX（月：01～12/日：01～31/年：XXXX）
・Primary Master		[Primary Master]画面で詳細を表示／設定
・Secondary Master		接続デバイスを表示[Secondary Master]画面で詳細を表示／設定

補足：･の付いているアイテムを選択して[Enter]キーを押すと、サブメニューが表示されます。

System Memory：システムメモリーサイズを表示します。
Extended Memory：拡張メモリーサイズを表示します。
CPU Information：CPU名を表示します。
System BIOS Version：システムBIOSのバージョンを表示します。
Keyboard Controller Version：キーボードコントローラーのバージョンを表示します。
System Time：内蔵タイマーの時刻を設定します。時刻はあらかじめ設定されています。
System Date：内蔵タイマーの日付を設定します。日付はあらかじめ設定されています。
補足：内蔵タイマーはWindowsのコントロールパネルの[日付と時刻]でも設定できます。
・Primary Master：[Primary Master]画面を表示します。
・Secondary Master：マルチパーパスベイに接続しているデバイスを表示します。（ウェイトセーバーやBluetooth等の機器接続時は、Noneと表示されます。）
また、[Secondary Master]画面を表示します。

■Primary Master（HDDタイプ設定）

```
-[Main]-
---------------------- Primary Master [xxxxxMB]-----------------

 Type:                          [Auto]
                          LBA Format
 Total Sectors:                 xxxxxxxx
 Maximum Capacity:              xxxxxMB

 Multi-Sector Transfers:        [xx Sectors]
 LBA Mode Control:              [Enabled]
 32 Bit I/O:                    [Disabled]
 Transfer Mode:                 [FPIO 4/ DMA 2]
 Ultra DMA Mode:                [Disabled]
```

Primary Master

	BIOS default	BIOS value
Type	Auto	Auto
Total Sectors		HDDタイプを表示
Maximum Capacity		
Multi-Sector Transfers		
LBA Mode Control		
32 Bit I/O		
Transfer Mode		
Ultra DMA Mode		

Type：Primary Masterのタイプを設定します。「Auto」から変更しないでください。

Total Sectors：
Maximum Capacity：
Multi-Sector Transfers：
LBA Mode Control：
32 Bit I/O：
Transfer Mode：
Ultra DMA Mode：

ハードディスクのタイプが表示されます。
制限：HDDタイプは変更しないでください。ハードディスクが正常に動作しなくなります。

■Secondary Master（追加デバイス設定）

```
-[Main]-
---------------------- Secondary Master [xxxxx]-----------------

 Type:                          [Auto]

 Multi-Sector Transfers:        [Disabled]
 LBA Mode Control:              [Disabled]
 32 Bit I/O:                    [Disabled]
 Transfer Mode:                 [Standard]
 Ultra DMA Mode:                [Disabled]
```

Secondary Master

	BIOS default	BIOS value
Type	Auto	Auto
Multi-Sector Transfers		デバイスタイプを表示
LBA Mode Control		
32 Bit I/O		
Transfer Mode		
Ultra DMA Mode		

Type：マルチベイの設定を変更します。「Auto」から変更しないでください。

Multi-Sector Transfers：
LBA Mode Control：
32 Bit I/O：
Transfer Mode：
Ultra DMA Mode：

マルチベイに接続されているデバイスのタイプが表示されます。
制限：デバイスタイプは変更しないでください。デバイスが正常に動作しなくなります。

■Advanced（拡張環境設定）

```
- Main -[Advanced]- Security - Boot - Exit -

 Plug & Play O/S:              [Yes]
 USB Key/Mouse Emulation:      [Disabled]
 Internal NumLock:             [Enabled]
 LPT Port:                     [Auto]
   Mode:                       [Bi-directional]
   Base I/O address:           [378]
   Interrupt:                  [IRQ7]
   DMA channel:                [DMA1]
 Display:                      [Both]
 Panel Setting:                [Normal]
·PCI Configuration

 Wake On LAN:                  [Disabled]
```

Advanced

	BIOS default	BIOS value
Plug & Play O/S	Yes	Yes/No
USB Key/Mouse Emulation	Disabled	Enabled/Disabled
Internal NumLock	Enabled	Enabled/Disabled
LPT Port	Auto	Auto/Enabled/Disabled
Mode	Bi-directional	Output only/Bi-directional/ECP
Base I/O address	378	378/278
Interrupt	IRQ7	IRQ5/IRQ7
DMA channel	DMA1	DMA1/DMA3
Display	Both	Internal/External/Both
Panel Setting	Normal	Normal/Expansion
PCI Configuration		[PCI Configuration]画面で詳細を表示／設定
Wake On LAN	Disabled	Enabled/Disabled

補足：·の付いているアイテムを選択して[Enter]キーを押すと、サブメニューが表示されます。

Plug & Play O/S：Plug & Play O/Sを使うか使わないかを設定します。通常は設定を変更する必要はありません。
·Yes:Windows XP、Windows 2000、Windows 98などのPlug & Play O/Sを使用するとき
·No:Plug & Play O/Sを使用しないとき
補足：[Boot]画面の[LAN Boot]の設定を[Enabled]にすると、[Plug & Play O/S]の設定に関わらず、デバイスにリソースが割り当てられます。

USB Key/Mouse Emulation：USB キーボードとUSBマウスを常時使用できるように設定します。

Internal NumLock：Fn+NumLkキーを押下時の内蔵/外付けキーボードのNumLock状態を設定します。
·Enabled:Fn+NumLkで内蔵キーボードのNumLock状態のOn/Offが切り替わる。外付けキーも同様に切り替わる。
·Disabled:Fn+NumLkで内蔵キーボードのNumLock状態のOn/Offが切り替わらない。外付けキーボードのNumLock状態のOn/Offが切り替わる。

LPT Port：パラレルポートインタフェースを使用するかどうかを設定します。
·Enabled:使用する。
·Disabled:使用しない。
·Auto:BIOSやOSに設定を任せる。

Mode：プリンターの種類を設定します。通常は設定を変更する必要はありません。プリンターが正常に動作していない場合、
プリンタードライバーのモードに合わせて設定します。
·Output only:プリンター出力
·Bi-directional:プリンター出力＋データ入出力
·ECP:プリンター出力＋ECP対応機器接続
制限：ECPに対応していないプリンターを接続する場合には、「Output only」または「Bi-directional」に設定してください。
：「ECP」に設定すると、DMAも占有します。
：Windows XP、2000、98などのPlug & Play O/Sでは、ECPモードの選択が有効にならない場合があります。
[Mode]を「ECP」に設定するには、[デバイスマネージャ]でDMAを使用するリソースを選択してください。

Base I/O address：パラレルポートインタフェースのポートを設定します。
補足：[LPT Port]を[Enabled]に設定すると表示されます。

Interrupt：パラレルポートインタフェースの割り込みを設定します。
補足：[LPT Port]を[Enabled]に設定すると表示されます。

DMA channel：[Mode]を[ECP]に設定したとき、パラレルポートインタフェースのDMAを設定します。
補足：[LPT Port]を[Enabled]、[Mode]を[ECP]に設定すると表示されます。

Display：表示するディスプレイを設定します。
·Internal:内蔵ディスプレイ
·External:外付けディスプレイ
·Both:両方に表示
補足：「External」に設定しても、外付けディスプレイを接続しなければ内蔵ディスプレイに表示されます。
：OS起動後は、OSの設定が有効になります。

Panel Setting：内蔵ディスプレイ（LCDパネル）への表示形式を選びます。通常は「Normal」でお使いください。
·Normal:拡大表示しない。
·Expansion:拡大表示する。
制限：「Expansion」に設定すると、文字の輪郭がゆがむことがあります。
：Display設定でExternal、Both設定の際に、外付けDisplayが接続されていなければExpansionしません。

PCI Configuration：[PCI Configuration]画面を表示します。

Wake On LAN：Wake On LANの使用を設定します。
·Enabled:PMEの有効/無効に従い休止状態からのWale On LAN機能を有効にする。またPMEの設定によらず電源offからのWake On LAN機能を有効にする。
·Disabled:S4/S5からのWake On LANの機能を無効にする。

■PCI Configuration（PCIデバイスの割り込み設定）

```
        -[Advanced]-
----------------------- PCI Configuration ------------------------
 USB0:          [IRQ5]
 Audio/Modem:   [IRQ9]
 PC Card:       [IRQ10]
 USB1:          [IRQ3]
 LAN:           [IRQ3]
 IEEE1394:      [IRQ10]
 Wireless LAN:  [IRQ5]
```

PCI Configuration

	BIOS default	BIOS value
USB0	IRQ5	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
Audio/Modem	IRQ9	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
PC Card	IRQ10	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
USB1	IRQ3	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
LAN	IRQ3	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
IEEE1394	IRQ10	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11
Wireless LAN	IRQ5	Auto/ IRQ3/ IRQ4/ IRQ5/ IRQ7/ IRQ9/ IRQ10/ IRQ11

補足:「Auto」に設定すると、IRQ3,4,5,7,9,10,11にルーティングできるような設定を行います。

USB0：USB0の割り込みを設定します。
Audio/Modem：Audio/Modemの割り込みを設定します。。
補足:Modem無モデルではModemは表示されません。
PC Card：PC Cardの割り込みを設定します。
USB1：USB1の割り込みを設定します。
LAN：LANの割り込みを設定します。
IEEE1394：IEEE1394の割り込みを設定します。
Wireless LAN：Wireless LANの割り込みを設定します。
補足:Wireless LAN無しモデルではWireless LANは表示されません。

■Security (セキュリティー設定)

```
- Main - Advanced -[Security]- Boot - Exit -

Set Supervisor Password:      [Enter]
Set User Password:            [Enter]
Password on boot:             [Disabled]

Change Hard Disk Password:    [Disabled]
  Set Hard Disk Password:     [Enter]

Device Configuration
  USB0:                       [Enabled]
  USB1:                       [Enabled]
  Modem:                      [Enabled]
  Audio:                      [Enabled]
  LAN:                        [Enabled]
  PC Card:                    [Enabled]
  IEEE1394:                   [Enabled]
  Wireless LAN:               [Enabled]
```

Security

	BIOS default	BIOS value
Set Supervisor Password		Enter
Set User Password		Enter
Password on boot	Disabled	Enabled/Disabled
Change Hard Disk Password	Disabled	Enabled/Disabled
Set Hard Disk Password		Enter
Device Configuration		
USB0	Enabled	Enabled/Disabled
USB1	Enabled	Enabled/Disabled
Modem	Enabled	Enabled/Disabled
Audio	Enabled	Enabled/Disabled
LAN	Enabled	Enabled/Disabled
PC Card	Enabled	Enabled/Disabled
IEEE1394	Enabled	Enabled/Disabled
Wireless LAN	Enabled	Enabled/Disabled

Set Supervisor Password：スーパーバイザーのパスワードを設定します。
Set User Password：ユーザーのパスワードを設定します。
制限:Supervisor Passwordが設定されないと、User Passwordは設定できません。
:User Passwordにおいて設定できるのは、全SETUPメニューの内、下記に限られます。
System Time/System Date/Display/Panel Setting/User Password/Set Hard Disk Password(Change Hard Disk PasswordがEnabledの場合)
/Exit Saving Changes/Exit Discarding Changes
Password on boot：起動時のパスワード入力の要求あり、なしを設定します。
補足:パソコン起動時に誤ったパスワードを3回入力すると、[System Disabled]と表示されて、パソコンの操作ができなくなります。
この場合は、パソコンの電源をいったん切って、10秒以上たってから、再度電源を入れ、正しいパスワードを入力してください。
:パスワードを設定した場合、メモをとり安全な場所に保管して忘れないようにしてください。もし忘れてしまったときは、
お問い合わせください。その場合の対処方法は有償で対応します。
Change Hard Disk Password：[Set Hard Disk Password]の設定を変更するかどうか設定します。
Set Hard Disk Password：ハードディスクにパスワードを設定します。設定すると、パソコン立ち上げ時にパスワードを入力する必要があります。
Device Configuration
USB0：USB0を使えるようにするかどうか設定します。
USB1：USB1を使えるようにするかどうか設定します。
制限:USB1がEnabledであっても、USB0がDisabledであれば、USB1を使用できません。
Modem：Modemを使えるようにするかどうか設定します。
補足:Modem無モデルでは表示されません。
Audio：Audioを使えるようにするかどうか設定します。
LAN：LANを使えるようにするかどうか設定します。
PC Card：PC Cardを使えるようにするかどうか設定します。
IEEE1394：IEEE1394を使えるようにするかどうか設定します。
Wireless LAN：Wireless LANを使えるようにするかどうか設定します。
補足:Wireless LAN無しモデルでは表示されません。

USB0:マシン背面の2つのUSBコネクタ
が該当します。
USB1:マルチベイ部分に装着可能なBluetooth
(オプション)などが該当します。

■Boot (起動環境設定)

```
 - Main - Advanced -Security -[Boot]- Exit -

･Boot Sequence

 Quick Boot Mode:        [Enabled]
 Quiet Boot:             [Enabled]
 USB FDD:                [Auto]
 LAN Boot:               [Disabled]
 Boot Priority from S5:  [Normal]
```

Boot

	BIOS default	BIOS value
Boot Sequence		[Boot Sequence]画面で詳細を表示／設定
Quick Boot Mode	Enabled	Enabled/Disabled
Quiet Boot	Enabled	Enabled/Disabled
USB FDD	Auto	Auto/Disabled/Enabled
LAN Boot	Disabled	Enabled/Disabled
Boot Priority from S5	Normal	Normal/LAN

Boot Sequence：[Boot Sequence]画面を表示します。
Quick Boot Mode：起動時にメモリーチェックを高速にするかどうかを設定します。
Quiet Boot：「Disabled」にすると、起動時の診断画面が表示されます。
USB FDD：「Auto」のとき、USB FDDに起動ディスクがあるとFDから起動できるようにします。「Auto」のままお使いください。
補足：起動できるドライブは内蔵ドライブか外付けFDDです。PCカードで接続したドライブからは起動できません。
LAN Boot：LAN Bootをできるようにするかどうかを設定します。
補足：[LAN Boot]の設定を「Enabled」にすると、[Advanced]の[Plug & Play O/S]の設定に関わらず、デバイスにリソースが割り当てられます。
Boot Priority from S5：S5(電源オフ状態)からの起動時にLAN Bootを最優先にするかどうか設定します。
・Normal:Boot Sequenceの設定に従ってS5からの起動をする。
・LAN:S5からの起動時はLAN Bootを最優先にする。

■Boot Sequence (起動優先順位設定)

```
                             -[Boot]-
---------------------- Boot Sequence -----------------------

 Floppy Disk Drive
+Hard Disk Drive
 CD-ROM Drive
 Network Boot
```

Floppy Disk Drive：
Hard Disk Drive：
CD-ROM Drive：
Network Boot：
パソコンの立ち上げ時に、どのドライブから優先してシステムを起動するかを設定します。

■Exit (終了メニュー)

```
- Main - Advanced - Security - Boot -[Exit]-

Exit Saving Changes
Exit Discarding Changes
Load Setup Defaults
Discard Changes
Save Changes
```

Exit Saving Changes：セットアップメニューの設定値を更新し、セットアップメニューを終了してパソコンを立ち上げ直します。
Exit Discarding Changes：セットアップメニューの設定値を更新せず、セットアップメニューを終了してパソコンを立ち上げ直します。
補足：パスワードを設定した場合、セットアップメニューの設定値を更新しなくても設定されます。
制限：[Yes]を選ぶと、セットアップメニューの設定値が更新されます。
Load Setup Defaults：セットアップメニューの設定値を出荷時の状態に戻します。
補足：[Load Setup Defaults]を選択しても、内蔵タイマーの日付と時刻およびパスワードは、現在設定している内容のままです。
Discard Changes：今回行った変更を元に戻し、前回の設定値にします。
Save Changes：セットアップメニューの設定値を更新し、続けてセットアップメニューを設定できます。